

「緑の募金キャンペーン2020秋」の実施について

公益社団法人熊本県緑化推進委員会

秋の募金キャンペーンを下記のとおり実施します。
皆様からの募金、問い合わせをお待ちしております。

記

- 1 キャンペーン名 「緑の募金キャンペーン2020秋」
- 2 スローガン 「緑の募金で進めよう SDGs」
- 3 実施期間 令和2年9月1日～10月31日
- 4 実施主体 公益社団法人熊本県緑化推進委員会
- 5 後援 熊本県
- 6 キャンペーンの内容

(1)「緑の羽根の着用」

「緑の募金」のシンボルとして「緑の羽根」の着用を緑の募金協力者、緑の募金運動関係者等に呼びかけて、地球温暖化防止に向けた緑化運動気運の醸成を図る。

(2)企業募金の推進

秋のキャンペーンの重点取組みとして「企業募金」を位置づけ、新型コロナウイルスの影響や梅雨前線豪雨の被害状況にも配慮しながら、地域及び市町村協議会にこれまで募金をいただいていた企業等に企業募金の推進を呼びかけ、併せて、企業・団体に対し緑の募金企業募金への協力要請を行う。

(3)緑の募金箱の設置

キャンペーン期間中に行われる収穫祭等のイベントの際、会場に募金箱を設置し、緑の募金への協力要請とともに地球温暖化防止への関心の喚起等を行う。

皆様の企業のCSR活動の一環として 「緑の募金」企業募金に寄付されませんか

「緑の募金」は税の控除の対象であるほか、新聞やホームページ、「緑の募金だより」での企業・団体名の公表も行っています。是非、緑の募金企業募金をご検討ください。

熊本県緑化推進委員会では、秋の緑の募金キャンペーンを「緑の募金で進めようSDGs」をスローガンに、9月から10月で実施しています。

森林の整備や緑化活動、青少年の森林環境教育の取り組みは、持続可能な開発目標のうち次のような目標に向けた取り組みとして活動を行っています。

SDGsは、ESG(環境・社会・企業統治)投資の面からも注目されています。



森林の効用



貧困
林産物からの収入



飢餓
木の実や野生生物、農業ができる環境



健康
薬用植物の採取



水資源
飲料水や灌漑用水



気候変動
二酸化炭素の吸収・貯蔵



陸の生態
生物多様性の確保

森林が失われることによる損失



貧困
異常気象の増大被害



飢餓
雨量の減少
作物への障害



健康
森林火災による呼吸障害



エネルギー
発電ダムへの堆砂



インフラ
地すべり、洪水による被害



海洋
沿岸海洋資源の喪失

寄付金は所得税・法人税の特別措置の対象となります
1万円以上の寄付をいただいた皆さんの企業名を新聞・ホームページ・「緑の募金だより」などで公表します

「緑の募金キャンペーン2020秋」のスローガン 「緑の募金で進めよう SDGs」の “ SDGs ” について

持続可能な開発目標(SDGs)とは

2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された2016年から2030年までの、持続可能な世界を実現するための 17のゴール・169のターゲットから構成される国際目標です。

外務省のホームページから



「緑の募金」、「緑の募金事業」の実施に当たっては、SDGsのどの持続可能な開発目標に向けた施策であるかを明確にし、併せて発信していくことにより、SDGsの取組みを推進します。

熊本県緑化推進委員会(096-387-6195)へご連絡ください。
募金のご説明にあがります。よろしく申し上げます。